

研究対象者等に通知し、又は公開すべき事項（情報公開用）

申請番号：

試料・情報の利用目的及び利用方法

・研究課題名：自動血球分析装置XN-9100に搭載されたHPCモードを含むリサーチ項目の末梢血幹細胞採取における有用性についての検討

目的：末梢血幹細胞移植では患者体重あたりCD34陽性細胞が 2×10^6 個以上必要とされています。その細胞数を確保するために採取前の末梢血CD34陽性細胞数など様々なマーカーが検討されてきました。今回、我々は、自動血球分析装置に搭載されているリサーチ項目がそのマーカーになる可能性を検討することを計画しています。

- ・研究期間：臨床研究IRB承認日～2025年3月31日
- ・研究対象：2020年8月1日～2024年3月31日

利用し、又は提供する試料・情報の項目：診療録から 1) 採取されたCD34陽性細胞数・採取前の末梢血CD34陽性細胞、2) 血算、3) 採取前のHPC数、4) 自動血球分析装置XN-9100に搭載されているリサーチ項目、5) 自家末梢血採取の場合は臨床背景・経過、健常人ドナーの場合は性別・年齢を取得する。なお、リサーチ項目は自動血球分析装置に搭載されているため、白血球分画オーダーがあると自動的に検査が行われています。このため、新たな採血などご負担はありません。

利用する者の範囲：

国際医療センター 海老原康博（研究責任者：中央検査部）
石田明
田地功忠
網野育雄
木下博美
青木政典
浅見育子
棚沢敬志
小林清子

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称：

国際医療センター 田地功忠